

② 低周波音の発生源と苦情

低周波音はどこから発生するの？

低周波音は大型の構造物、大型の機械や施設などから発生しやすいようです。主な発生源を種類別に示します。

ただし、これらの発生源は、対策が施されているものも多いので、問題が起るような大きさの低周波音は稀にしか発生しません。

工場・事業場

送風機
往復圧縮機
真空ポンプ
振動ふるい
燃焼装置
機械プレス
など

交通機関

道路高架橋
高速鉄道トンネル
ヘリコプター
船舶
など

変圧器
ボイラー
空調室外機
冷凍機
など

治水施設
発破
など

店舗・公共施設

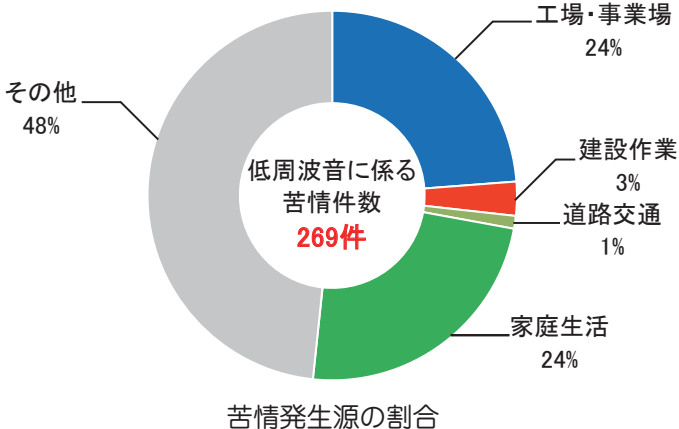
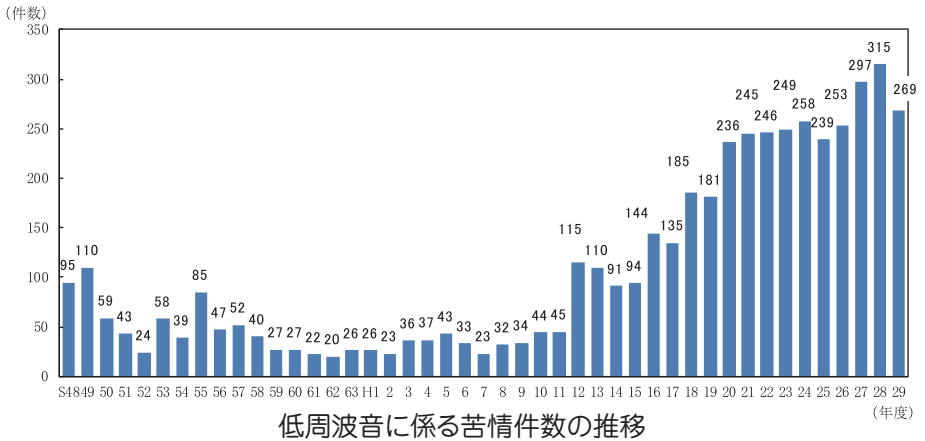
その他



低周波音の発生源の例

低周波音苦情の実態は？

最近、低周波音による苦情が増加する傾向にあります。平成29年度に地方公共団体が受けた低周波音に係る苦情の件数は269件（平成28年度315件）でした⁵⁾。内訳を見ると、その他に係るものが130件（同155件）と最も多く約49%を占めていました。



5) 苦情の中には、低周波音以外が原因であるものも含まれているので、純粋に低周波音による苦情件数を正確に把握するのは難しいと考えられます。